

取扱説明書

DAYTONA

R92569①/⑨

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

VELONA48/60 タコメーターKIT	適応車種	商品NO.
	REBEL250/500 ('17~'19)	92569 (48Φ) 17252 (60Φ)

■ ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行なっております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		禁止の行為であることを告げるものです。
	条件次第では法令違反となることを告げるものです。		その他の警告及び注意を告げるものです。

▲警告

	<ul style="list-style-type: none">本商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。本商品に曲げ・切削・溶接等の加工は行わないでください。商品の破損だけではなく、重大な事故につながる恐れがあります。作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行なってください。作業する際は、車体のメインキーを OFF にし、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。感電やショートの恐れがあります。
--	---

▲注意

	<ul style="list-style-type: none">周囲の安全を確保し、車体が倒れないよう十分注意して、取付作業を行なってください。本商品に付属の電源ハーネスは最大 12V/3A (36W) 相当の電源取り出し用に設計されております。この仕様以上の電源が必要な電装品は接続しないでください。この商品の取り付けには純正部品を使用します。使用する純正部品または車両各部に欠損・損傷がみられた場合、その部品の再使用を避け、新しい部品に交換してください。そのままご使用されますと、重大な事故につながる恐れがあります。純正部品の取り外し、取り付けについては純正のサービスマニュアルを参照し、正しく行なってください。本商品の角部等には、エッジや突起がある場合があります。商品の取り扱いや取付作業、洗車等のメンテナンスを行なう際には保護手袋を使用してください。またエッジや突起部がある場合、ヤスリ等を使用して処理を行なってください。REBEL250 の REV リミットは 10,500rpm 程度で効きます。常用回転域を優先し 9000rpm 表示を採用しています。9000rpm 以上は表示範囲外となりますので予めご了承ください。別売の VELONA48 Φ 14000rpm、60Φ 15000rpm 表示を使用することは可能ですが、常用回転数で見難いためお勧めしません。
--	---



その他

- 本商品は純正オプションアクセサリーソケットとは同時装着できません。
※本商品の取り付け位置と純正アクセサリーソケットの位置が被り使用ができません。
- 本商品を取り付けた場合、車体側の取り付け面や、その周辺に傷が付く可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ボルト、ナット類の締付には、トルクレンチを使用し、必ずそれぞれのサイズに合った規定の締付トルクまたは、この説明書に記載されたトルクで締付けを行なってください。
- 取り付け後約 100km 走行しましたら、各部を必ず点検してください。その後は約 500km 毎に必ず点検を行ない、各部に異常がないか確認してください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。
異常があった場合、商品または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へ必ず相談してください。
- 本商品は予告なしに仕様、価格などを変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

本商品の特徴

- VELONA タコメーターを簡単に取り付けできるセットです。
- VELONA48/60Φ9000RPM を選択。通常の使用回転域で見やすい 9000 rpm 表示としました。
- 振動の多い REBEL に対応できるようメーター本体はラバーマウントを採用。
- 配線加工を最低限として取り付けを簡単にしました。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	VELONA タコメーター SET※1	48/60Φ	1	⑧	ボタンボルト	M8X45	1
②	タコメーターステー		1	⑨	電源取出ハーネス		1
③	段付きカラー		2	⑩	タコメーターハーネス	黄色	1
④	ラバー		2	⑪	ギボシ端子メス		1
⑤	キャップスクリュー	M5X20	2	⑫	スリープ/メス用		1
⑥	平ワッシャー	M5 大	2	⑬	ギボシ端子オス		1
⑦	カラー	M8 用	1	⑭	スリープ/オス用		1

※1 生産ロットによりハーネスやボルト類が入っております。タコメーター以外の部品は使用しません。

取付方法

【作業前の注意事項】

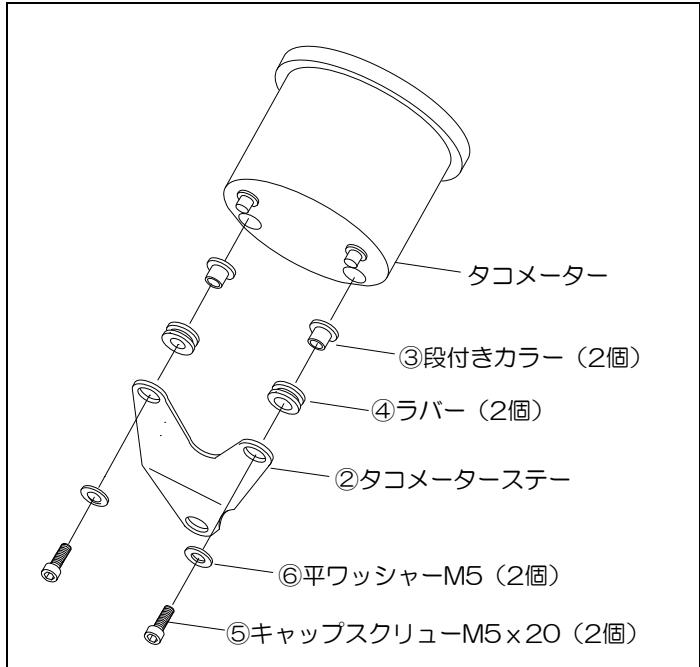
- ・取付作業を始める前に周囲の安全を確保し、車体を安定させた状態で固定し、車体の転倒や怪我などがないように十分注意して作業を行なってください。
- ・取付作業を始める前にメインキーがOFFになっていることを確認し、バッテリーのマイナス端子を外してください。

【タコメーターの組み付け】

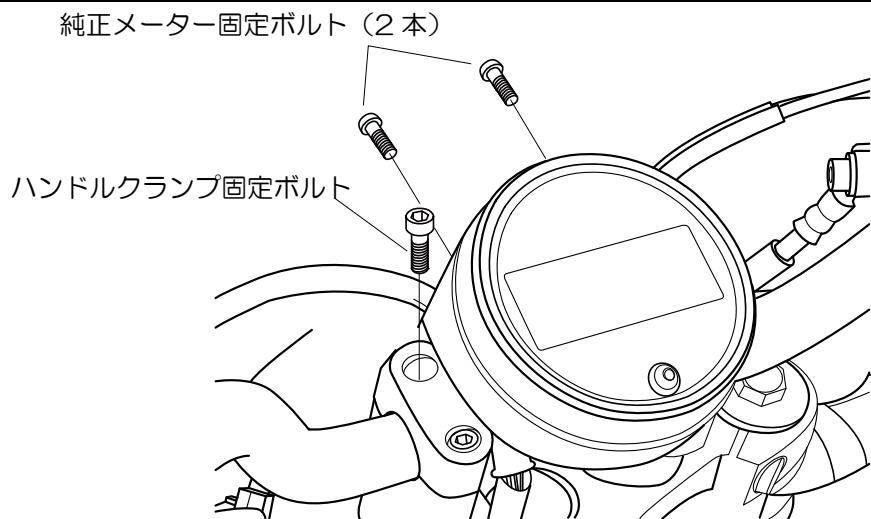
1. ②タコメーターステーに④ラバーと③段付きカラーを組付けます。
2. 上記に①タコメーター単品を⑤キャップスクリューM5×20（2本）と⑥平ワッシャーM5大（2枚）を使って組付けます。

締め付けトルク：3N·m

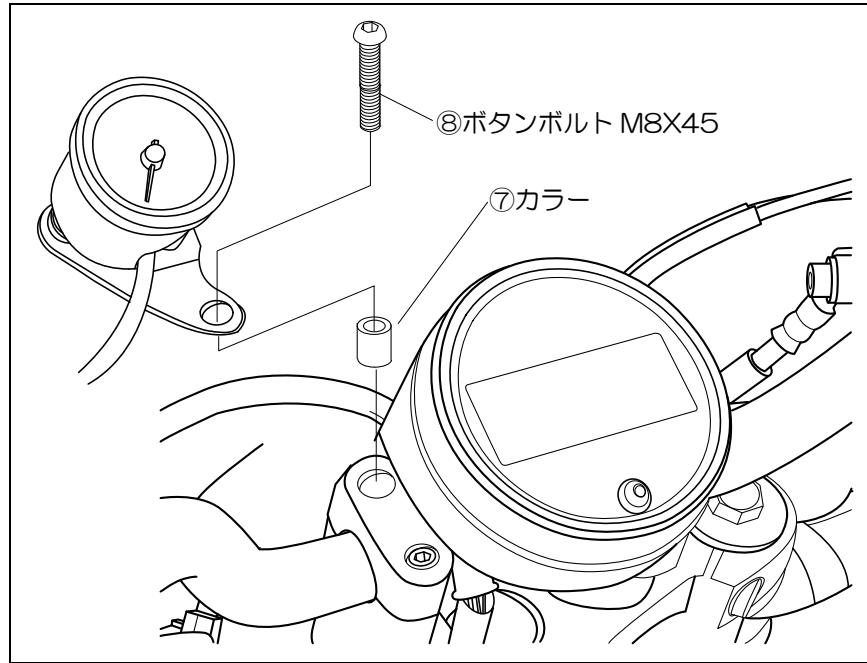
締め込みが強過ぎるとメネジのカシメが破損し、M5 ボルトが空回りします。必ずトルクレンチを使用してください。



3. 純正スピードメーターを固定している純正メーター固定ボルト（2本）を取り外します。
4. 左側ハンドルクランプの前側のハンドルクランプ固定ボルト（1本）を外します。

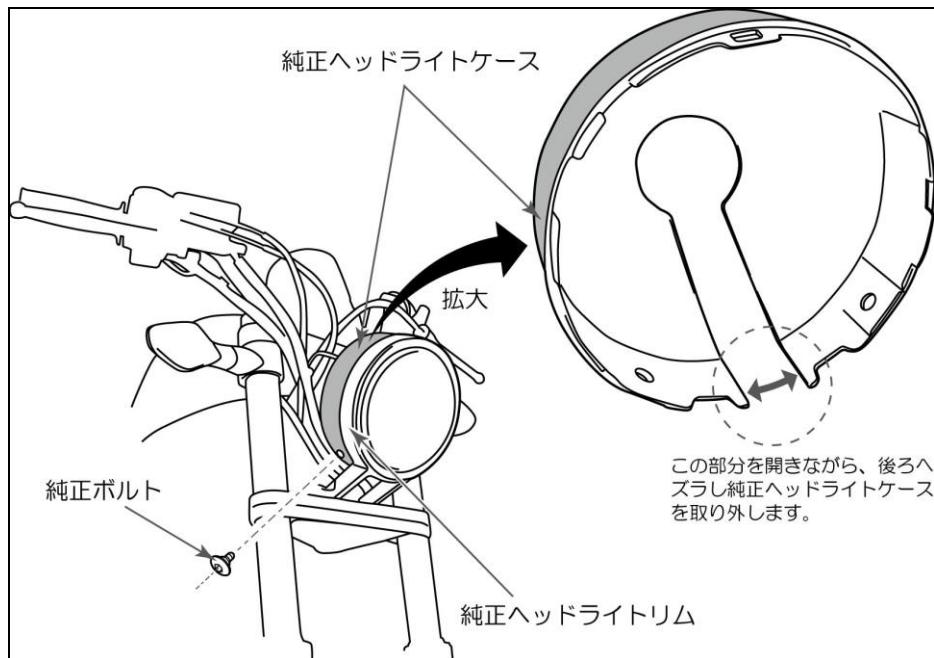


5. ⑦カラーの上に組付けたメーターとタコメーターステーを載せて、⑧ボタンボルト M8X45 で仮締めします。メーターの位置が適正になる位置で本締めしてください。
締め付けトルク 20N·m
6. 純正スピードメーターを外した純正メーター固定ボルト（2 本）を元のように組付けます。
7. タコメーターの配線はステムカバーの隙間からガソリンタンク下に取り回してください。

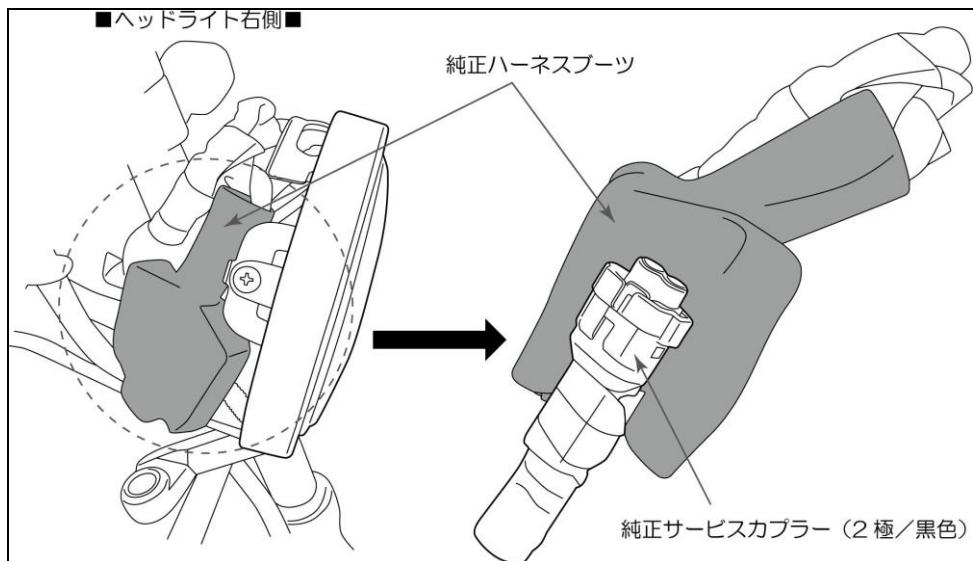


【電源ハーネスの接続】

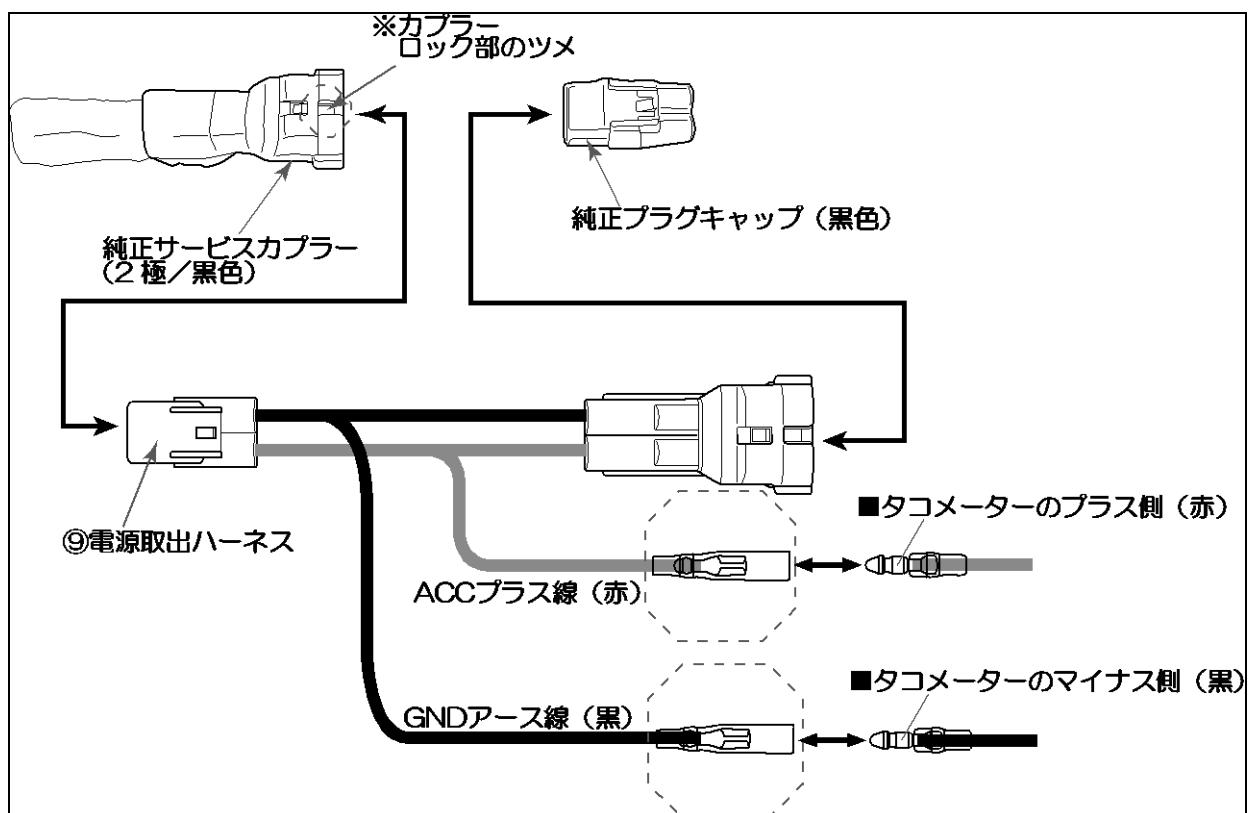
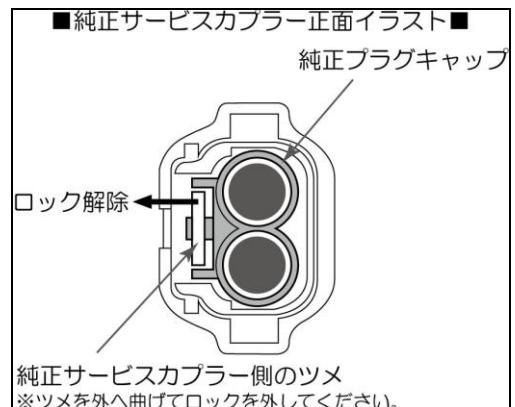
1. 純正ヘッドライトケースの純正ボルトを2ヶ所緩めて取り外します。
2. 下イラストを参考に純正ヘッドライトケースを取り外します。
3. 純正ヘッドライトトリムは外れません。黒い樹脂ヘッドライトケースを外してください。



4. イラストを参考にヘッドライト右側の純正ハーネスブーツより、純正サービスカプラー（2極／黒色）を取り出してください。

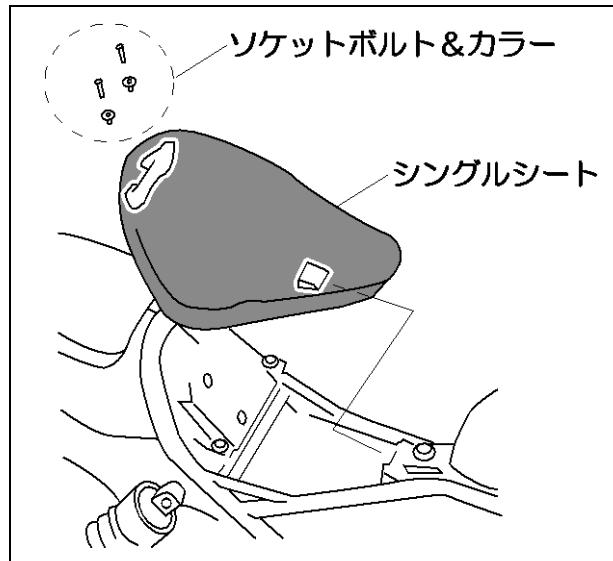


5. 純正サービスカプラー（2極／黒色）から、純正プラグキャップを外し、⑨電源取出ハーネスを接続してください。⑨電源取出ハーネスに外したプラグキャップを取り付けます。
6. ⑨電源取り出しハーネスの黒線と赤線をタコメーターの配線の赤線、黒線に接続します。

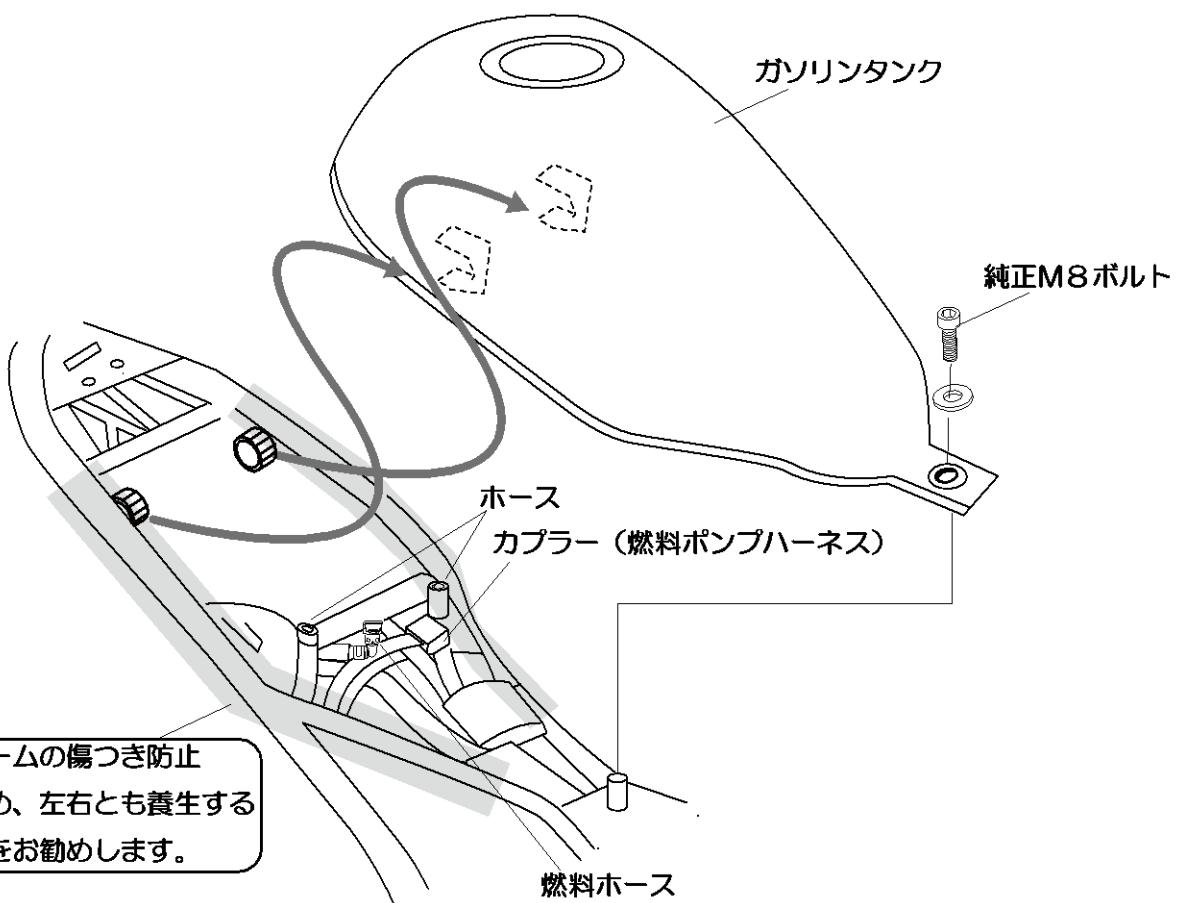


【ガソリンタンクの取り外し】

- ソケットボルト（2本）とカラー（2個）を取り外し、シングルシートを取り外します。

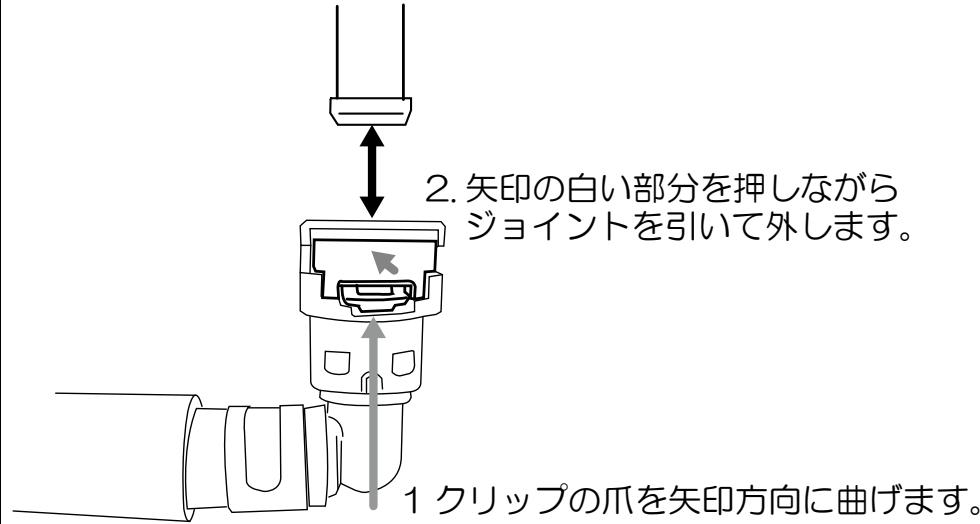


- ガソリンタンクを外す際、フレームを傷つけやすいので、ウエスや布ガムテープなどでガソリンタンク左右のフレームを養生します。
- ガソリンタンクの後ろ側の純正M8ボルト（1本）を取り外します。
- ガソリンタンクを後ろ側に3~5cm程度ずらし、前側を外します。
- ガソリン裏側のホース2本を取り外します。
- 燃料ポンプ部分の燃料ホースを取り外します。図を見てジョイントから外します。
- ガソリンタンク裏側の燃料ポンプハーネスのカプラーを取り外します。外したガソリンタンクは危険がない安定した平らな場所で作業完了まで保管してください。



【燃料ホースジョイントの外し方】

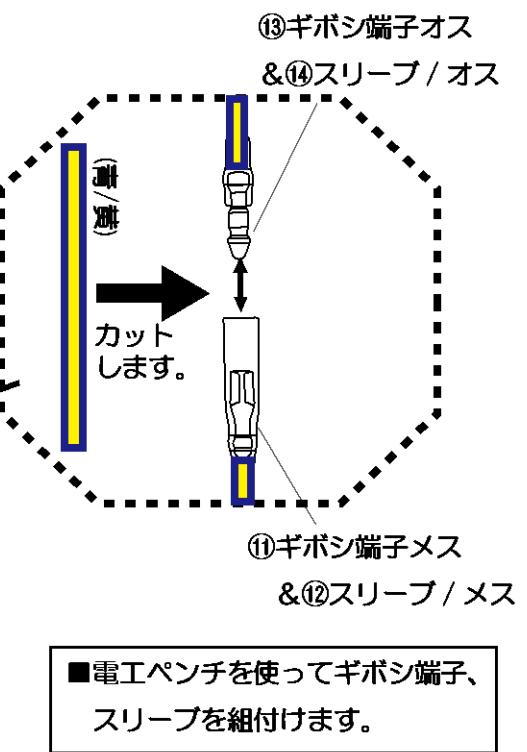
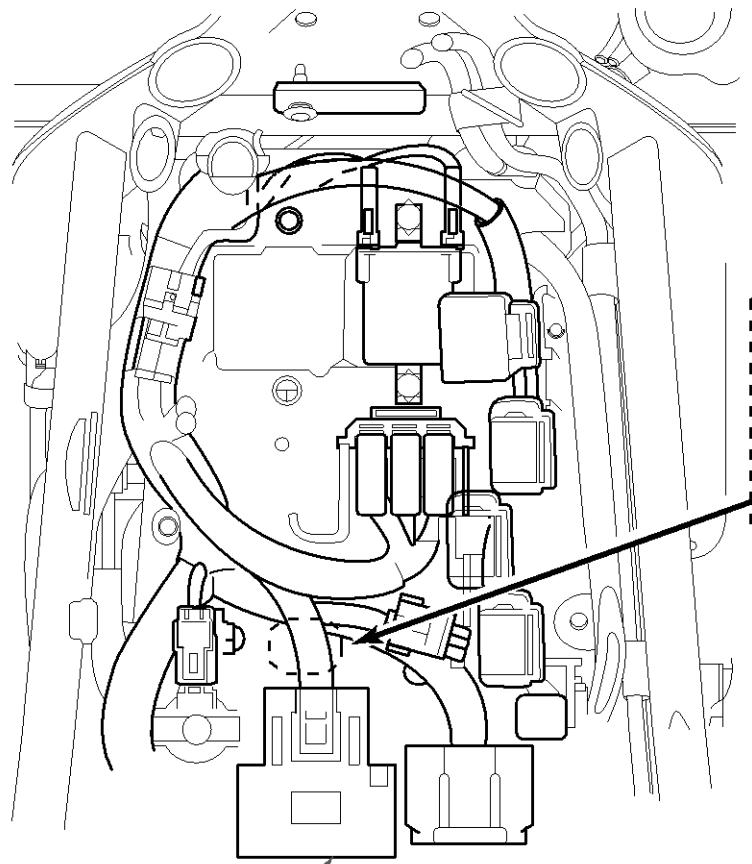
ガソリンタンク側
ニップル



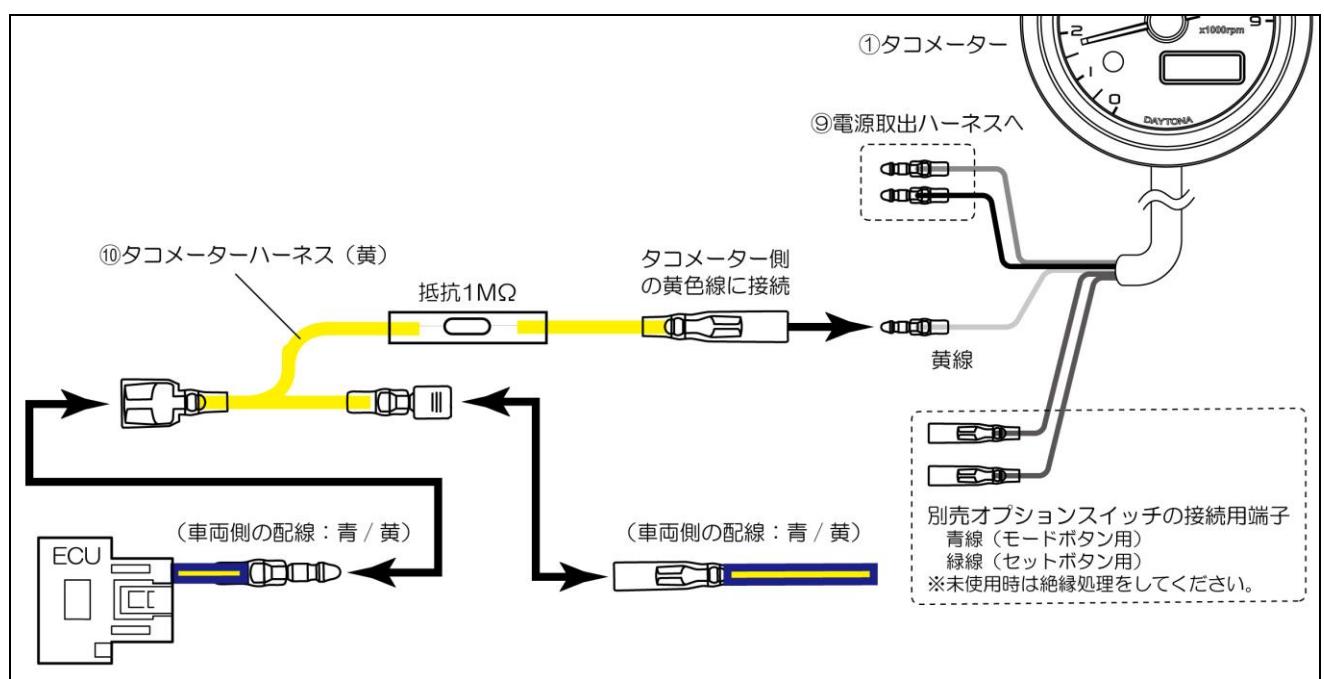
【タコメーターハーネスの取り付け】

- ECUの配線から青/黄の配線を確認し、途中で切れます。⑪ギボシ端子メス、⑫スリーブ/メス、⑬ギボシ端子オス、⑭スリーブ/オスを電工ペンチで組付けます。
- 配線加工した箇所に⑩タコメーターハーネスを組付けます。
- ⑩タコメーターハーネスを①VELONA タコメーターのパルス入力線（48中は黄色、60中は白色）と接続します。

【ガソリンタンク下】



ECU



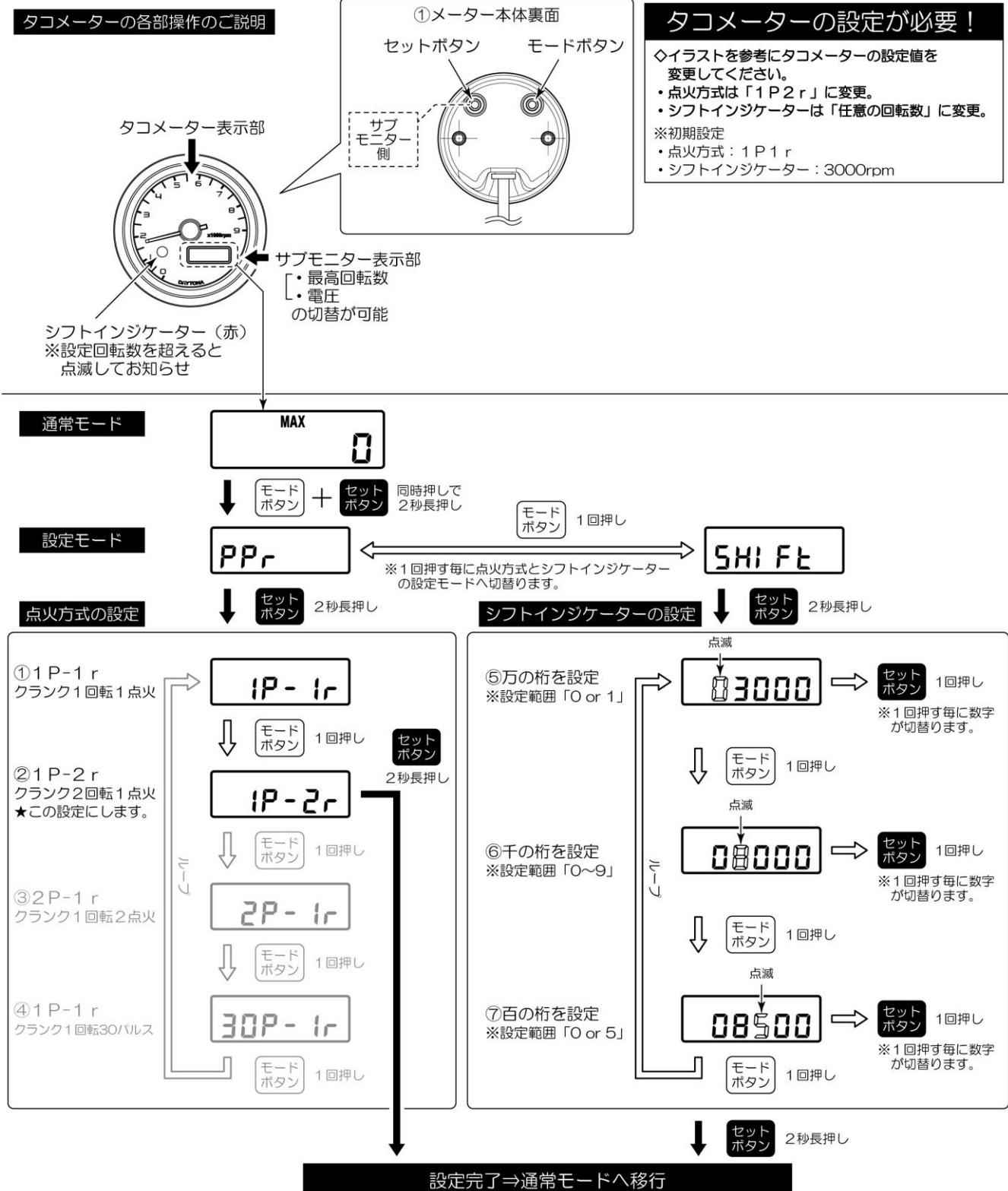
※①タコメーターの青線と緑線は別売オプションのスイッチを接続するための端子になります。使用しない場合は絶縁処理してください。

4. 取り外した純正パーツを取り外した逆の手順で組み付けします。

【タコメーターの設定（※必須！）】

1. タコメーターの点火方式とシフトインジケーターの設定を行ないます。
 2. 設定値は点火方式が「1P-2r」、シフトインジケーターは「任意回転数」に設定してください。
※タコメーターの初期設定値は点火方式「1P-1r」、シフトインジケーター「3000rpm」です。また、詳細な操作方法は別紙「VELONA タコメーター」の取扱説明書をご参照ください。
 3. 各部の異常がないことを確認し、作業は終了です。

◇タコメーターの設定手順（簡易）



東証JASDAQ上場

東証JASDAQ上場
株式会社 デイトナ

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URI : <https://www.daytona.co.in>

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955まで